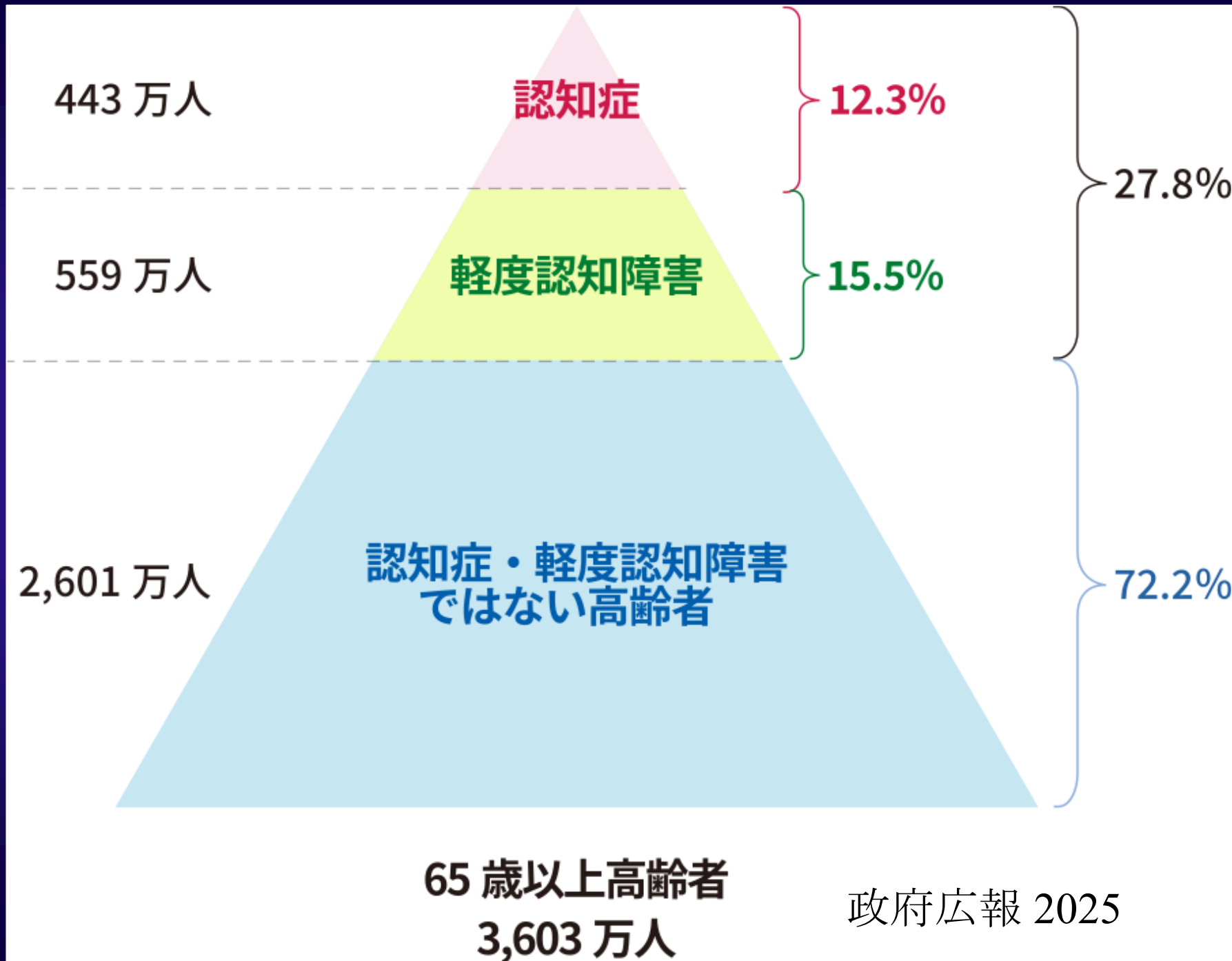


「認知症の正しい理解」 ～予防，治療，介護のために～



八幡浜医師会立 双岩病
院松本 光央



よくある質問

- 認知症は病気ですか？
- 認知症は予防できますか？
- 認知症は治りますか？
- 認知症は家族だけで介護するものですか？



認知症の定義

- 一度発達した脳の働きが、なんらかの原因で衰え、社会生活に支障が生じている状態
- その「状態」の原因には様々ある

認知症は病気ですか？

- 多くの病気が認知症の原因となります。
- 治療が困難な疾患
 - アルツハイマー病, ピック病, ハンチントン病, 脊髄
 - 小脳変性症などの変性性疾患
- 予防が重要な疾患
 - 多発性脳梗塞, 脳出血, ビンスワンガー病などの血管障害
- 治療が可能な疾患
 - 正常圧水頭症, 慢性硬膜下血腫, 脳腫瘍などの外科的疾患
 - 甲状腺機能低下症, ビタミン欠乏症などの代謝性疾患
 - 脳炎, 髄膜炎などの炎症性疾患
 - 廃用症候群



認知症は予防できますか？

- 血管障害の危険因子を管理することで、脳血管性認知症は予防できます。

喫煙

大酒

高血圧症

糖尿病

高コレステロール血症

心臓病

痛風など



認知症は治りますか？

- 治療可能な認知症は多数ありますが、早期発見・早期治療が重要です。

- 治療が可能な疾患

- 正常圧水頭症, 慢性硬膜下血腫, 脳腫瘍などの外科的疾患
- 甲状腺機能低下症, ビタミン欠乏症などの代謝性疾患
- 脳炎, 髄膜炎などの炎症性疾患
- 廃用症候群



薬剤性せん妄の原因となる薬物

- 神経系作用薬
 - 抗パーキンソン薬, 抗コリン薬
 - 抗不安薬(安定剤・睡眠薬)
 - 抗うつ薬
- 循環器用薬
 - ジギタリス, β 遮断薬, 利尿剤
- 消化器用薬
 - H2遮断薬
- 抗癌剤
- ホルモン剤
 - ステロイド



薬剤性せん妄の予防と治療のポイント

- 予防
 - 紹介状を持って医療機関を受診する
- 治療
 - 服薬状況の確認
 - 服薬内容の確認(専門医に相談を!)



生活上チェックが必要な項目(特に独居)

- 火の元：鍋焦がし。できればIHに。
- 食べ物：冷蔵庫の中。賞味期限の確認。
- 薬物管理：飲み忘れ。飲み過ぎ。
- お金の管理：口座、保険の把握。悪徳な訪問販売や通信販売の形跡を探す。
- 車の運転：「認知症」の診断がつく場合、道路交通法では免許証を持っていけないことになっている⇒事故の際、保険金が支払われない可能性